

## 【経営学部】2024（令和6）年度 FD 活動の「年間計画」

### 1. 今年度の取り組み（前年度の「FD 年間報告書」から修正）

前年度の FD 年間報告書において述べたように、今年度も効果が認められた公開授業及びワークショップ、全学 FD/SD 研修会への参加、質保証に向けた研修会、学部 FD 研修会、大学院 FD 研修会、パワーランチを軸に、学部として FD 活動に取り組んでいくことを考えている。

FD の各イベントで取り上げる内容は、FD 委員および教職員からの提案にもとづき、社会的に要請されるトピックはもちろん、学部の現状に沿ったものを選定し、より高い効果を得ることができる活動とする予定である。

報告書で指摘した、導入科目や演習科目の充実は優先度の高いトピックである。また従来、教育活動における IT 活用の推進が主要なトピックとして取り上げられてきたが、なかでも学部・大学院教育 FD でも指摘された生成系 AI（ChatGPT など）を教育でどのように活用していくのが重要なテーマの 1 つとなると考えられる。これ以外にも情報技術の進展に伴って様々な課題が出てくることが考えられるが、随時、学部の FD 活動において対応を検討し、よりよい授業、カリキュラムとなるように努めていきたい。

もちろん FD の結果を確認することも重要である。学生からのフィードバックである「学習成果実感調査」の結果を、個別教員ごとにデータを集計して個別に開示（学部教育の平均と個人点のデータ開示）することによって、教員による学習成果の確認と自発的な授業改善を促進し、さらなる改善を図っていきたい。

以下、2. に FD 活動の重点テーマ、目的、期待する効果を、3. に公開授業及びワークショップ等の詳細を述べている。

### 2. 「1」を踏まえて、今年度の重点テーマ・目的・期待する効果等についてお書きください。

#### (1) テーマ：

教育活動における DX 活用の検討と実践

#### (2) 目的：

従来より教育活動における IT 活用を進めてきたが、生成系 AI（ChatGPT など）、クラウドに代表されるように、教育の在り方を変え得るような新しい技術が次々に出現している。DX には様々な定義があるが、一般的にデジタル技術を用いたプロセス変革を指し、IT の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させることと表現されることが多い。

教育の現場においても、教員が DX をどのように取り入れていくかを考える機会を創出することによって、教育効果を高めていくことを目的に当該テーマの設定を行った。

#### (3) 期待する効果：

本学 HP「生成系 AI（ChatGPT など）の使用に関わる注意」に、学生が①自分自身で考えることの重要性を認識すること、②生成系 AI を一般的な情報の収集や学習の補助的な手段として活用することで、学習・研究をより高いレベルへと発展させることの 2 点が明示されている。この内容は生成系 AI に限らず、DX に関連する様々な技術を活用する際に留意すべき点といえる。FD 活動を通して、教員が教育活動への DX 活用について情報を共有し、理解を深めることによって、学生にこれら 2 点を強く意識したうえで学修を進めるよう促すことができ、結果として時代に即応した質の高い教育の提供が可能となる。

### 3. 公開授業等について

公開授業やワークショップは、教員間で教授法を学び合う機会、学部のカリキュラム改善等について検討する機会として年1回以上設定・実施してください。

なお、実施にあたっては、出席者の記録をお願いいたします。出席者記録の提出は不要ですが、年間報告書にて、出席人数の記載をお願いいたします。

なお、出席者記録は、提出をお願いする場合がありますので、保管しておいてください。

#### (1) 公開授業・ワークショップ：

##### ①公開授業

公開授業は、新任教員が関心をもった科目を選択している。公開授業、ワークショップとも、新任教員にも参加していただき実施する。

##### ②ワークショップ

上記の公開授業に合わせて、それぞれワークショップを開催する。

公開授業とワークショップの日時・場所等は以下のとおりである。

#### (a)春学期

##### ・公開授業

涌田 龍治先生「消費者行動論」

2024（令和6）年6月4日（火）4限目 15:00～16:30／5号館3階 5302 教室

##### ・ワークショップ

授業終了後 30 分程度

#### (b)秋学期

公開授業、ワークショップを開催することは決定しているが詳細は調整中

#### (2) その他研修会等：

##### ①全学 FD/SD 研修会への参加

第1回全学 FD/SD 研修会（テーマは教育 DX）が5月28日（火）に開催されることは教授会にて報告した。第2回以降も開催日時、テーマ等が決定次第、順次学部で案内する

##### ②教育の質の保証についての理解促進

公益社団法人私立大学情報教育協会では、教育方法、教材開発、大学改革の戦略、教育支援などについてのコンテンツオンデマンドを配信している。多種多様なコンテンツが用意されているが、教員によって直面する問題は異なるため、各自の目的にあった講義を視聴し意見交換を行う。  
視聴期間：5月から7月

内容：オンデマンド授業の視聴と学部内意見交換を行う

学部研修の実施場所：オンライン

##### ③学部・大学院教育 FD

経営学部では、教育 FD と研究 FD の委員を設置し、毎年度活動を実施している

#### (a)春学期

テーマ：発達障害傾向のある学生への対応

講師：学生相談センター 主任カウンセラー 米虫圭子様

日時：7月17日（水）12:30～13:10

30分レクチャー+10分質疑応答（zoom）

なお春学期については、大学院教育FDとの共催とする。

(b)秋学期

テーマ：大学教育におけるコモンズ施設の利活用促進について

講師：教育支援研究開発センター ラーニングコモンズ担当 川面なほ様

④パワーランチ

教育の基盤は研究であることを踏まえ、研究FDについても例年と同様に実施する。教授会が開催される第3水曜日の昼休みに「パワーランチ」として、研究FDおよび教育FDを開催している。パワーランチは、定例で教員が発表を行う研究FDを中心に行われるが、そのうち春学期と秋学期に各1回を目安に教育FDに充てている。

※この内容は本学におけるFD活動の一環として、本学HPに掲載します。